



平成21年3月30日

第5回「平成20年度ビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携事業 (九州運輸局分)進捗状況報告」(平成21年1月～3月分)

九州運輸局は、平成19年6月に閣議決定された「観光立国推進基本計画」において、政府が総合的かつ計画的に講ずべき施策の柱の一つとして挙げられている「国際観光の振興」の趣旨を踏まえ、外国人観光旅客の九州への更なる誘致に向けて、関係機関と連携して、ビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携事業を強力に推進しています。

平成20年度の九州におけるビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携事業につきましては、昨年12月25日に第4回の進捗状況についてお知らせしたところですが、この度、別紙のとおり、最終となる第5回の進捗状況をとりまとめましたのでお知らせします。

今回お知らせする事業で平成20年度事業は全て終了となります。

平成21年度事業の概要については、3月18日に発表しましたが、今後も引き続き進捗状況をとりまとめて報告するなど、積極的な情報発信に努めて参ります。

【連絡先】

九州運輸局 企画観光部 国際観光課 宮野、井浦、大久保

電話：092-472-2335 FAX：092-472-2334

第5回平成20年度ビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携事業 (九州運輸局分)の進捗状況について(平成21年1月～3月分)

○ 広域周遊型北部九州観光ルートへの誘致促進事業(1/7～1/11)



門司港レトロ人力車体験(1/11)

九州でいち早く「産業観光」の振興に取り組む、北九州市と九州内のテーマパークの中でも韓国人観光客に最も人気の高い「ハウステンボス」を有する佐世保市と連携して、韓国の旅行エージェント及びメディア関係者を招聘。

両都市の特徴的な観光地やエコをテーマにしたコースを視察したことで、両市の新しい観光コースの認知度向上が図られ、韓国からの誘客促進に期待がもてます。

○ タイ国テレビ番組関係者招聘事業(1/13～1/20)



祐徳稲荷取材(1/13)

タイ国で人気の旅グルメ番組である『First Class Travel by Pin Toh Tao Lek』の取材スタッフを招聘。

九州の雄大な自然やグルメの取材を通じて、タイ国で広く放送されることで、九州の認知度を高め、更なる九州向けツアーの造成に期待が持てます。

また、招聘したレポーターは王族出身のグルメ評論家であることから、九州にとってはタイ国との友好関係を深める絶好の機会となりました。

○ 香港TV番組スタッフ招聘事業(1/13～1/21)



呼子イカ料理取材(1/19)

景気が冷え込む中、一層の九州への誘客促進を図るため、香港のドラゴン航空及び旅行会社と協力して、香港のテレビ局ATVで毎週日曜午後8時から放送されている旅行番組である「豪遊天下」のスタッフ関係者を招聘。

これまで、香港ではあまり知られていない九州の豊富な海鮮を中心としたグルメの旅を紹介したことで、グルメ旅行の目的地としての九州の認知度を高め、香港からの送客に期待が持てます。

○ 香港メディア関係者ファミトリップ事業（1/17～1/21）



五ヶ瀬民宿取材（1/11）

搭乗率の低迷や燃料費の高騰により苦戦が続いている香港からの誘客促進を図るため、香港エクスプレスと協力して、香港のマスコミ関係者を招聘。

これまで、香港ではあまり知られていない九州南部の魅力を十分に取材してもらい、現地の雑誌・新聞など有力メディアによる情報発信を強く働きかけたことで、九州南部の露出を高めるとともに香港からの誘客拡大が期待できます。

○ タイ旅行会社招聘事業（2/10～2/14）



桜島足湯体験（2/13）

昨年11月にタイ国バンコクにおいて開催しました「九州観光セミナー」の参加者のうち、特に九州への旅行商品造成に意欲的な旅行エージェントの担当者を招聘。

九州観光セミナーにおいて紹介した九州の豊富な観光資源の魅力を実際に肌で感じてもらったことで、九州を強く印象付けることが出来、認知度が高まりつつある九州への更なる誘客促進に期待が持てます。

○ 友好交流関係を活用した広州市からの誘客促進事業（2/10～2/15）



高崎山での記念撮影（2/14）

広州市と福岡市・大分市は交流都市の関係にあることから、更なる観光交流の促進を図るため、広州市から政府関係者、旅行会社、マスコミ関係者を招聘。

視察・体験ツアーを通じて、福岡と大分の魅力を十分伝えたことで、認知度の向上並びに旅行機運の醸成が図られ、今後、広州市からの誘客に期待が持てます。

○ 中国中央テレビ取材スタッフ等招聘事業（2/15～2/23）



玄界島での調理体験（2/21）

昨年5月の四川大地震により被災した子供達と、平成16年3月の福岡県西方沖地震により被災した子供達との交流を実施。

九州各地の視察に加え、被災した玄海島の子供達と温かな交流を行ったことで、九州と四川省との絆が深まり、四川省のみならず中国全土からの誘客に期待が持てます。

なお、交流の様子は中国最大のテレビ局であるCCTVの全国ネット番組で九州観光情報とともに放映される予定です。

○ 台湾からの教育旅行誘致促進のための教育関係者等招聘事業（2/17～2/21）



高千穂町役場訪問（2/17）

世界遺産である「屋久島」をはじめとする南九州が有する良質な観光資源や教育施設を直接体験してもらい、教育旅行の目的地として南九州が適切であることを強くアピールするため、台湾の教育関係者並びに旅行会社を招聘。

台湾向け「南九州広域観光コース」の早期かつ確実な商品造成を働きかけるとともに、南九州が教育旅行にふさわしい場所であることを意識付けることが出来たため、今後の安定した教育旅行誘致に期待が持てます。

○ 大連市場における「九州」の認知度向上のためのメディア関係者招聘事業（2/23～3/4）



日田豆田町での撮影風景（2/23）

歴史的経緯からも日本との結びつきが強く、日本語教育も盛んであり、近年の経済的な発展も目覚ましいことから、今後九州への誘客が強く期待される大連市のテレビ局「大連テレビ台」の関係者を招聘。

番組の中で、九州の情報を取り入れ広く放送することで、九州の認知度アップと、大連市からの継続かつ安定した送客に期待がもてます。

○ 無錫地区教育関係者招聘事業（2/25～3/3）



福岡ロボスクエア視察（3/1）

無錫地区より、特に九州への教育旅行を意欲的に検討している学校長や教育庁の関係者その他教育関係施設のキーマン等を招聘。

学校交流の候補となる学校や、九州が有する優れた教育関連施設の視察等といった教育的要素と、阿蘇などに代表される九州特有の雄大な自然やテーマパークといった観光的要素を視察してもらったことで、無錫地区からの教育旅行誘致の着実な積み上げが期待できます。

○ 香港旅行エージェント招聘事業（3/5～3/9）



福岡市内での商談会（3/9）

2009年は日本香港観光交流年でもあり、増加傾向にある香港から九州への更なる誘客促進を図るため、香港の有力旅行会社のツアー造成担当者を招聘。

基本的な観光地の他に、香港ではあまり知られていない新たな観光スポットを紹介し、更に福岡市内において商談会を実施したことで、安定した九州向けツアー商品造成に期待が持てます。

○ 台湾マスコミ招聘事業 (3/11～3/15)



屋久島取材風景 (3/12)

減少気味である台湾からの観光客の増加を図るため、台湾の有カマスコミ関係者を招聘。

既出の観光素材にプラスして、これまで露出の少なかった地域の魅力を紹介し、各種メディアによる情報発信を台湾全土に対して行ってもらうことで、九州の更なる認知度の向上を図り、九州への安定した誘客に結び付けるものです。

○ 台湾・FITマーケットに対する情報発信事業 (3/17～3/21)



宮崎青島取材 (3/17)

昨年6月の台湾～宮崎線の定期便就航により南九州へのアクセスが飛躍的に高まり、北部九州中心だったコースに加え新たなプラン造成が期待されることから、台湾における南九州の認知度向上を目的として台湾のテレビ、雑誌関係者を招聘。

世界遺産である「屋久島」をはじめとする良質な観光資源を直接体験し、取材内容を台湾全土で報道してもらうことで、南九州の認知度を向上させるとともに台湾からのFITを中心とした誘客促進に期待が持てます。

○ 江蘇省蘇州市からの青少年誘客促進事業 (3/17～3/21)



佐世保市展海峰視察 (3/18)

「佐世保」・「西九州」の観光地ブランドの認知度向上並びに教育旅行誘致を図るため、蘇州市において訪日旅行を取り扱う旅行社の担当者及び蘇州市のメディアを招聘。

日本の春を体感できる視察メニューを中心に、「環境」・「エコツーリズム」の体験などを通じて、西九州一帯が教育旅行の目的地として適していることを認識してもらったことで、蘇州市からの誘客が期待できます。